

浜松西ロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう



2023～2024年度
国際ロータリー会長
ゴードンR.マッキナリー
第2620地区 ガバナー
中 村 皇 積

Rotary International D2620 (静岡第5グループ)

事務所 浜松市中央区元城町109-18 〒430-0946
例会場 ホテルコンコルド浜松 例会日 毎週金曜日12:30～13:30
Tel:053-457-1116 Fax:053-455-4614
E-mail : hamamatsu-nishi@ri2620.gr.jp
会 長 青木元男 幹 事 滑原浩介
クラブ報委員会 木下英也 瀧本健司 竹山定志
鈴木正史 須藤京子

第2173回 Vol.47-No.23 2024/3/11(月) 16:30～20:00 (晴)

ビジター

(浜 松RC) 福井啓介君 田島孝人君
(浜松東RC) 水野正美君
(浜松南RC) 鈴木基義君 小林正佳君 清水基史君
玉澤伸太郎君 白川智絵君
(浜松中RC) 内山義之君

出席報告

北野一正君

会員数	総出席	当日出席率
48名	34名	87.18%

(免除者 15名) (事前MU 0名)

本日のプログラム

担当 瀧本健司 社会奉仕委員長

場所：アクト通り

司会：上田昌宏君

内容：能登半島地震被災地支援

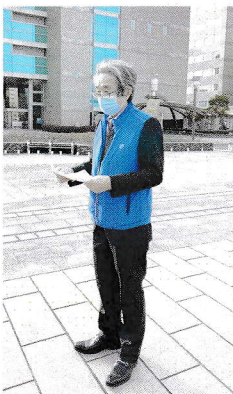
「チャリティーキャンドル」

協力：常葉大学、静岡文化芸術大学、オイスカ浜松国際高等学校インターアクトクラブ敬愛義塾高等学院、大和ハウス工業株式会社浜松支店

チャリティーキャンドル開催挨拶 青木元男会長

令和6年1月1日午後4時10分能登半島地方にマグニチュード7の大地震が発生致しました。突然の揺れに建物は倒壊し、火災が発生いたしました。また津波の恐怖に直面された多くの方も避難するにも精一杯の状況であったことは想像するに難しくありません。

震災後70日程経過したわけですが、震災の規模の大きさ、また苛酷な気象状況などが災いして、インフラの整備など遅々として進まない状況がニュース等により克明に伝わってきております。私ども浜松西ロータリークラブでは3年前より過去の震災に対しまして追悼行事としまして常葉大学また静岡文化芸術大学の学生さん達と共にキャンドルナイトの開催をいたしました。今年も継続事業でございますキャンドルナイトの開催準備の真っ最中でございます。その折りの能登半島地震の発生でしたので、急遽能登半島地方の災害にどう向き合うべきか、また何をすべき



なのか私どもクラブ内の社会奉仕委員会を中心に議論してまいりました。それは残された私たちは「災害で亡くなられた方々の尊い命を無駄にしてはいけない、残された私たちは負を学ぶことによりそのエネルギーを頂こう」という思いに至りました。そしてキャンドルナイトでの追悼と共にきれいごとではなく被災地にはやはりお金が必要だということから早い復興を支援することを目的に義援金を募る活動をいたしております。血液が人間の生きるエネルギーであれば被災地には輸血が必要であるという思いからの支援金でございます。3月21日皆様より支援していただきました浄財を、浜松西ロータリークラブの会員2人をお願いを致しまして、直接能登町に届ける予定でございます。一日でも早い復興と、また一日でも早く日常の生活が戻ってまいりますよう祈念いたして挨拶を終わります。皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。





義援金と募金の集計結果は後日改めてご報告申し上げます。